

岡山県 リスキリングに関する企業の意識調査

『リスキリングに積極的』は 26.4%にとどまる ～時間や人材、スキル・ノウハウ不足が課題～

はじめに

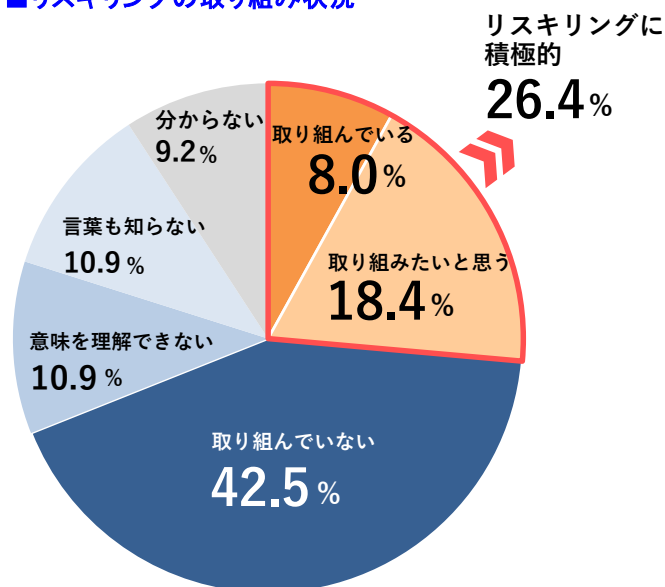
人手不足が深刻化するなか、「人への投資」による生産性向上は、企業経営にとって看過できないテーマとなっている。賃上げ機運が高まるなか、人材の確保・定着に欠かせない賃上げ原資を確保するためには、1人当たりの労働生産性を高めることが求められている。

リスキリングとは、「新しい職業に就くために、あるいは今の職業で必要とされるスキルの大幅な変化に適応するために、必要なスキルを獲得する/させること」で、世界経済フォーラムにおいては、2018年から3年連続でリスキリングセッションが開催された。

日本では「骨太の方針」に盛り込まれ、2022年に岸田前首相がリスキリング支援として5年間で1兆円を投じると表明し、政府も助成金などあらゆる支援策を積極的に講じている。石破首相の所信表明演説でもその重要性が触れられるなど、近年より一層注目度が高まっている。

そこで、帝国データバンク岡山支店では、リスキリングに関する企業の意識などを集計・分析した。調査期間は2024年10月18日～31日、調査対象は岡山県に本店を置く企業450社で、有効回答企業数は174社（回答率38.7%）。

■リスキリングの取り組み状況



調査結果（要旨）

1. リスキリングに「取り組んでいる」企業は8.0%、「今後、取り組みたいと思う」企業は18.4%で、これらを合計した『リスキリングに積極的』な企業は26.4%にとどまる
2. リスキリングの取り組み内容、「従業員のスキルの把握、可視化」が65.2%で最も高く
3. リスキリングに取り組む上での課題、「対応する時間が確保できない」が48.3%でトップ

1. 『リスキリングに積極的』、26.4%にとどまる

岡山県の企業に対して、リスキリングの取り組み状況について尋ねたところ、言葉の意味を理解し、「取り組んでいる」と回答した企業が構成比 8.0% (14 社)、「取り組みたいと思っている」企業が 18.4% (32 社) となり、これらを合計した『リスキリングに積極的』な企業は 174 社中 46 社、構成比 26.4%にとどまった。

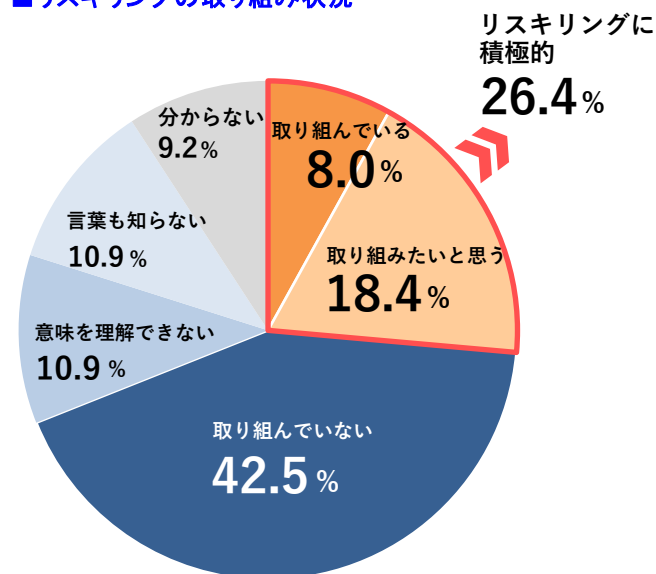
一方、言葉の意味を理解しているが、「取り組んでいない」と回答した企業が構成比 42.5% (74 社) で最も高かった。また、言葉は知っているが「意味を理解できない」と「言葉も知らない」企業はともに 10.9% (各 19 社)、「分からない」は 9.2% (16 社) だった。

全国と比較すると、『リスキリングに積極的』では、『全国』(構成比 26.1%・2905 社) を 0.3 ポイント上回った。

規模別でみると、『リスキリングに積極的』では、『大企業』が構成比 36.7% (11 社)、『中小企業』が 24.3% (35 社)、『小規模企業』が 21.0% (13 社) となり、規模が大きいほど積極的な企業の割合が高かった。一方、「取り組んでいない」では、『大企業』(43.3%・13 社)、『中小企業』(42.4%・61 社)、『小規模企業』(37.1%・23 社) の順に高かった。

業種別(母数 10 社以上)でみると、『リスキリングに積極的』では、『サービス』(構成比 39.4%・13 社) が最も高く、『卸売』(31.3%・10 社)、『製造』(26.1%・12 社) が続いた。

■リスキリングの取り組み状況



注1:母数は、有効回答企業174社

注2:小数点以下第2位を四捨五入しているため、合計は必ずしも100とはならない

■リスキリングの取り組み状況

(構成比%, カッコ内社数)

	取り組んでいる	取り組みたいと思っている	リスキリングに積極的	取り組んでいない	意味を理解できない	言葉も知らない	分からない	合計
全国	8.9 (990)	17.2 (1,915)	26.1 (2,905)	46.1 (5,133)	9.5 (1,055)	10.1 (1,123)	8.2 (917)	100.0 (11,133)
岡山	8.0 (14)	18.4 (32)	26.4 (46)	42.5 (74)	10.9 (19)	10.9 (19)	9.2 (16)	100.0 (174)
大企業	16.7 (5)	20.0 (6)	36.7 (11)	43.3 (13)	6.7 (2)	6.7 (2)	6.7 (2)	100.0 (30)
中小企業	6.3 (9)	18.1 (26)	24.3 (35)	42.4 (61)	11.8 (17)	11.8 (17)	9.7 (14)	100.0 (144)
うち小規模	8.1 (5)	12.9 (8)	21.0 (13)	37.1 (23)	14.5 (9)	11.3 (7)	16.1 (10)	100.0 (62)
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)
金融	50.0 (1)	50.0 (1)	100.0 (2)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (2)
建設	8.3 (2)	8.3 (2)	16.7 (4)	41.7 (10)	12.5 (3)	12.5 (3)	16.7 (4)	100.0 (24)
不動産	0.0 (0)	14.3 (1)	14.3 (1)	57.1 (4)	0.0 (0)	0.0 (0)	28.6 (2)	100.0 (7)
製造	6.5 (3)	19.6 (9)	26.1 (12)	45.7 (21)	13.0 (6)	13.0 (6)	2.2 (1)	100.0 (46)
卸売	6.3 (2)	25.0 (8)	31.3 (10)	21.9 (7)	15.6 (5)	18.8 (6)	12.5 (4)	100.0 (32)
小売	4.5 (1)	9.1 (2)	13.6 (3)	45.5 (10)	9.1 (2)	9.1 (2)	22.7 (5)	100.0 (22)
運輸・倉庫	0.0 (0)	14.3 (1)	14.3 (1)	57.1 (4)	14.3 (1)	14.3 (1)	0.0 (0)	100.0 (7)
サービス	15.2 (5)	24.2 (8)	39.4 (13)	51.5 (17)	6.1 (2)	3.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (33)

注1:網掛けは、岡山県の全体以上を表す

注2:母数は、有効回答企業174社

2. 取り組み内容、「従業員のスキルの把握、可視化」が65.2%で最も高く

『リスキリングに積極的(取り組んでいる/取り組みたいと思っている)』な企業に対して、その内容を尋ねたところ、「従業員のスキルの把握、可視化」が65.2% (30 社) で最も高く、6 割を超えた(複数回答、以下同)。

次いで、「経営層による新しいスキルの学習、把握」「eラーニング、オンライン学習サービスなどの活用」「就業時間内におけるリスキリングの実施」がそれぞれ構成比43.5% (各20 社) となり、4 割を超え続いた。

以下、「経営層から従業員に学習が必要なスキルを伝達」が32.6% (15 社)、「職場外や通常業務外におけるリスキリングの実施」が26.1% (12 社)、「給付金・助成金などの申請・受給」が23.9% (11 社)、「新規事業の創出を目的とした取組み」が21.7% (10 社)、「コンソーシアムへの参画、他社のセミナーへの参加など他社や官公庁との連携」が19.6% (9 社) となった。

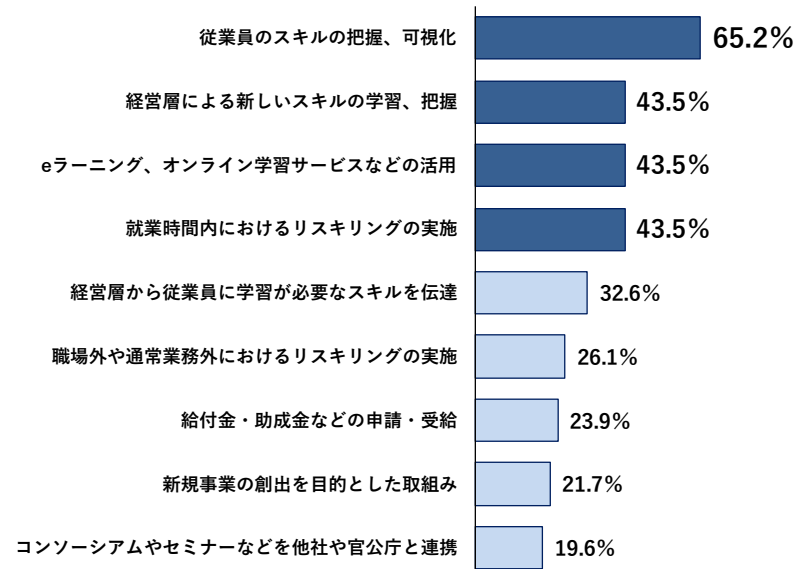
○「従業員のスキルの把握、可視化」について

全国と比較すると、『全国』(構成比52.1%・1514 社)を13.1 ポイント上回った。

規模別でみると、『中小企業』(構成比68.6%・24 社)、『小規模企業』(61.5%・8 社)、『大企業』(54.5%・6 社)の順に高かった。

業種別(母数3 社以上)でみると、『卸売』(構成比80.0%・8 社)が最も高く、『建設』(75.0%・3 社)、『製造』(66.7%・8 社)、『小売』(66.7%・2 社)が続いた。

■リスキリングの取り組み内容(複数回答)



注：母数は、『リスキリングに積極的』な企業46社

■リスキリングの取り組み内容(複数回答)

	経営層による新しいスキルの学習、把握	経営層から従業員に学習が必要なスキルを伝達	eラーニング、オンライン学習サービスなどの活用	コンソーシアムやセミナーなどを他社や官公庁と連携	従業員のスキルの把握、可視化	就業時間内におけるリスキリングの実施	職場外や通常業務外におけるリスキリングの実施	リスキリングを通じた人員の再配置	新規事業の創出を目的とした取組み	給付金・助成金などの申請・受給	その他	合計
全国	33.7 (978)	36.5 (1,061)	47.5 (1,381)	14.5 (420)	52.1 (1,514)	38.8 (1,128)	24.2 (702)	13.6 (395)	17.9 (519)	17.5 (507)	2.4 (70)	- (2,905)
岡山	43.5 (20)	32.6 (15)	43.5 (20)	19.6 (9)	65.2 (30)	43.5 (20)	26.1 (12)	13.0 (6)	21.7 (10)	23.9 (11)	0.0 (0)	- (46)
大企業	45.5 (5)	27.3 (3)	36.4 (4)	18.2 (2)	54.5 (6)	18.2 (2)	18.2 (2)	18.2 (2)	9.1 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	- (11)
中小企業	42.9 (15)	34.3 (12)	45.7 (16)	20.0 (7)	68.6 (24)	51.4 (18)	28.6 (10)	11.4 (4)	25.7 (9)	31.4 (11)	0.0 (0)	- (35)
うち小規模	69.2 (9)	53.8 (7)	46.2 (6)	23.1 (3)	61.5 (8)	38.5 (5)	23.1 (3)	15.4 (2)	30.8 (4)	23.1 (3)	0.0 (0)	- (13)
農・林・水産	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)	- (0)
金融	50.0 (1)	0.0 (0)	100.0 (2)	50.0 (1)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)	- (2)
建設	25.0 (1)	25.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	75.0 (3)	25.0 (1)	25.0 (1)	25.0 (1)	0.0 (0)	25.0 (1)	0.0 (0)	- (4)
不動産	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	- (1)
製造	33.3 (4)	33.3 (4)	33.3 (4)	33.3 (4)	66.7 (8)	58.3 (7)	50.0 (6)	25.0 (3)	41.7 (5)	25.0 (3)	0.0 (0)	- (12)
卸売	70.0 (7)	20.0 (2)	40.0 (4)	10.0 (1)	80.0 (8)	40.0 (4)	30.0 (3)	0.0 (0)	10.0 (1)	20.0 (2)	0.0 (0)	- (10)
小売	33.3 (1)	33.3 (1)	66.7 (2)	0.0 (0)	66.7 (2)	33.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	- (3)
運輸・倉庫	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	- (1)
サービス	30.8 (4)	38.5 (5)	61.5 (8)	23.1 (3)	61.5 (8)	46.2 (6)	15.4 (2)	15.4 (2)	30.8 (4)	23.1 (3)	0.0 (0)	- (13)

注1：網掛けは、岡山県の全体以上を表す

注2：母数は、『リスキリングに積極的』な企業46社

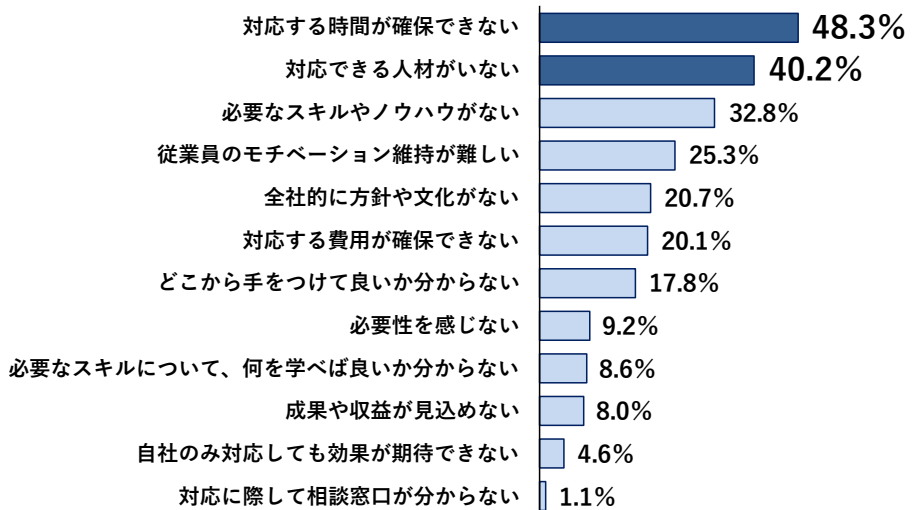
3. 取り組む上での課題、「時間が確保できない」が48.3%でトップ

リスキリングに取り組む上での課題を尋ねたところ、「対応する時間が確保できない」が174社中84社、構成比48.3%で最も高かった（複数回答、以下同）。

次いで、「対応できる人材がいらない」が構成比40.2%（70社）、「必要なスキルやノウハウがない」が32.8%（57社）で、3割を超えて続いた。以下、「従業員のモチベーション維持が難しい」が25.3%（44社）、「全社的に方針や文化がない」が20.7%（36社）、「対応する費用が確保できない」が20.1%（35社）、「どこから手をつけて良いか分からない」が17.8%（31社）となった。

そのほか、「必要性を感じない」が9.2%（16社）、「必要なスキルについて、何を学べば良いか分からない」が8.6%（15社）、「成果や収益が見込めない」が8.0%（14社）、「自社のみ対応しても効果が期待できない」が4.6%（8社）、「対応に際して相談窓口が分からない」が1.1%（2社）で1割未満となった。

■リスキリングに取り組む上での課題（複数回答）



注：母数は、有効回答企業174社

■リスキリングに取り組む上での課題（複数回答）

（構成比%、カッコ内社数）

	対応できる人材がいらない	対応する費用が確保できない	対応する時間が確保できない	必要なスキルやノウハウがない	全社的に方針や文化がない	従業員のモチベーション維持が難しい	自社のみ対応しても効果が期待できない	成果や収益が見込めない	対応に際して相談窓口が分からない	どこから手をつけて良いか分からない	必要なスキルについて、何を学べば良いか分からない	その他	必要性を感じない	合計
全国	38.9 (4,332)	23.2 (2,578)	42.1 (4,690)	30.9 (3,444)	18.8 (2,092)	26.0 (2,895)	6.3 (704)	12.3 (1,370)	5.1 (573)	17.4 (1,940)	11.0 (1,225)	3.2 (360)	7.5 (833)	- (11,133)
岡山	40.2 (70)	20.1 (35)	48.3 (84)	32.8 (57)	20.7 (36)	25.3 (44)	4.6 (8)	8.0 (14)	1.1 (2)	17.8 (31)	8.6 (15)	1.7 (3)	9.2 (16)	- (174)
大企業	40.0 (12)	10.0 (3)	53.3 (16)	36.7 (11)	30.0 (9)	23.3 (7)	6.7 (2)	3.3 (1)	0.0 (0)	26.7 (8)	13.3 (4)	0.0 (0)	6.7 (2)	- (30)
中小企業	40.3 (58)	22.2 (32)	47.2 (68)	31.9 (46)	18.8 (27)	25.7 (37)	4.2 (6)	9.0 (13)	1.4 (2)	16.0 (23)	7.6 (11)	2.1 (3)	9.7 (14)	- (144)
うち小規模	41.9 (26)	21.0 (13)	41.9 (26)	24.2 (15)	11.3 (7)	16.1 (10)	6.5 (4)	6.5 (4)	0.0 (0)	12.9 (8)	4.8 (3)	4.8 (3)	14.5 (9)	- (62)
農・林・水産	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	100.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	- (1)
金融	50.0 (1)	0.0 (0)	50.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	- (2)
建設	41.7 (10)	16.7 (4)	58.3 (14)	33.3 (8)	16.7 (4)	25.0 (6)	12.5 (3)	8.3 (2)	0.0 (0)	12.5 (3)	16.7 (4)	4.2 (1)	4.2 (1)	- (24)
不動産	71.4 (5)	14.3 (1)	28.6 (2)	14.3 (1)	14.3 (1)	14.3 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	14.3 (1)	14.3 (1)	0.0 (0)	14.3 (1)	- (7)
製造	34.8 (16)	23.9 (11)	54.3 (25)	34.8 (16)	26.1 (12)	30.4 (14)	2.2 (1)	8.7 (4)	0.0 (0)	23.9 (11)	6.5 (3)	4.3 (2)	6.5 (3)	- (46)
卸売	40.6 (13)	18.8 (6)	37.5 (12)	59.4 (19)	21.9 (7)	21.9 (7)	6.3 (2)	6.3 (2)	0.0 (0)	21.9 (7)	9.4 (3)	0.0 (0)	6.3 (2)	- (32)
小売	27.3 (6)	22.7 (5)	45.5 (10)	18.2 (4)	13.6 (3)	22.7 (5)	4.5 (1)	4.5 (1)	4.5 (1)	31.8 (7)	13.6 (3)	0.0 (0)	13.6 (3)	- (22)
運輸・倉庫	42.9 (3)	14.3 (1)	57.1 (4)	14.3 (1)	28.6 (2)	28.6 (2)	0.0 (0)	42.9 (3)	0.0 (0)	14.3 (1)	14.3 (1)	0.0 (0)	14.3 (1)	- (7)
サービス	48.5 (16)	21.2 (7)	48.5 (16)	24.2 (8)	21.2 (7)	27.3 (9)	3.0 (1)	6.1 (2)	3.0 (1)	0.0 (0)	0.0 (0)	0.0 (0)	15.2 (5)	- (33)

注1：網掛けは、岡山県の全体以上を表す

注2：母数は、有効回答企業174社

まとめ

11月22日に発表した「中国地方 人手不足に対する企業の意識調査(2024年10月)」によると、企業の約半数が正社員の不足を感じていた。こうしたなかで、政府が掲げる「人への投資」の本命ともいえるリスキリングに取り組んでいる岡山県の企業の割合は8.0%で、ごく一部にとどまった。リスキリングに積極的な企業の取り組み内容としては、「従業員のスキルの把握、可視化」が65.2%で最も高かった。一方、取り組む上での課題では、「対応する時間が確保できない」が48.3%、「対応できる人材がいない」が40.2%、「必要なスキルやノウハウがない」が32.8%で上位を占めた。

時間や人材などリソースの確保や、モチベーションの維持といった課題の解消には、経営層を中心としたリーダー層による推進力や理解が必要である。リスキリングを行うことで何が得られるのかを示し、従業員のキャリアビジョンに寄り添い、合意を得ながら進めることが大切である。

【企業からの声】

- ・リスキリングを希望しているとは思えない。そんなに勉強熱心ではないのでは (金融)
- ・DX分野などの対応を独学で進めていく上で職務内容を変更して対応している。基本的には社内にはない技術、知識の習得になるので学び方が非常に難しい (鉄鋼製造)
- ・若い世代は意欲がある。しかし、年配社員は意欲が皆無に等しい。こんな状況をどう打破すれば良いか試行錯誤 (メンテナンス)
- ・新しい職業に就くためのリスキリングという考えは、企業にはなじめない。現在雇用されている企業内で新しいスキルを身に着ける事には賛成する。ただし、あくまで社員の意識が無ければ成立せず、ごく一部の社員に限られる施策であり、人手不足解決の策としては疑問を感じる (機械製造)
- ・働き方改革が進む中で、現在の受注量をこなしながら社員を増やさずにリスキリングを行うのは困難 (娯楽サービス)
- ・新たなスキルを習得したくとも従業員の高齢化が激しく、現状では全く意味がない。求人しても応募すらない状況のため、対応の方法が見つからない (機械・器具製造)

【問い合わせ先】 株式会社帝国データバンク 岡山支店 担当：越久田^{おくだ}
TEL：086-224-4681 FAX：086-223-1719

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。
当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。
著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。